

パッソ工房新聞 各務原

今月の工房各務原

こんにちは、パッソ工房各務原です。

工房各務原では防災対策として、ひと月に1回防災訓練を行っています。

5月は就労移行と合同で避難訓練を行いました。

避難場所のプリニーの総合体育館まで避難経路を確認しながら訓練を行いました。

避難経路には段差や道幅が狭い道が有り、車いすの方や杖を突いている方は避難する際に注意が必要だという事を改めて確認できました。

避難場所に着くと歩行者しか通れないように防止柵があり、車幅がある車いすではプリニーの体育館の広場に入る経路がないことがわかり、通路ではなさそうな建物沿いの通路を見つけて大回りして体育館まで避難しました。

おそらく自転車や車が入れないようにしてあるのではないかと思います。

何度も行っている避難訓練ですが、毎回新しい発見があるので継続していくことで実際避難する際に戸惑わないようにしたいです。

調べてみたら施設外作業所からは那加中学校も避難場所になるということがわかったので、次回の避難訓練で行って経路の確認をしたいと思います。



経路を確認しながら
体育館を目指します



避難場所に到着



刈谷工房では3D プリンタで治具作りを行っております。

治具のメリット

治具の使うことのメリット

- ①作業の効率化
- ②品質を一定に保つことができる
- ③難易度の高い作業に多くの人が携われる

などが挙げられます。

従来までの手作業で行うやり方では、作業をする人によって品質やスピードに違いがありました。治具を用いることで品質が一定になり、さらに作業の難易度も下がり作業の効率化に成功することができました。

特に③の作業に誰でも参加できる点は皆で取り組むため、一体感やチームワークが生まれ、作業後には“皆でやりきった！！”という達成感を味わうことができました、この経験から改めて治具の可能性と良さを感じました。

今後も治具を活用できるよう取り組みに力を入れていきます。



優先調達に対応しています

事務用品の購入やデータ入力、名刺印刷などのご依頼お待ちしております。

パッソ工房では事務用品、データ入力、名刺印刷などを低価格で提供しています。自治体の予算の有効活用として優先調達業務が発注される例もあります。優先調達を通じた上記以外の物品や作業等もご相談ください。お問い合わせをお待ちしております。

優先調達とは？

障害者優先調達推進法に基づき、障害のある人が就労によって経済的な基盤の確立と自立した生活を送ることを目的に、自治体が障害者就労支援施設等に優先的に物品等を発注する仕組みです。

お気軽にお問い合わせください



就労継続支援 B 型事業所 パッソ工房各務原



パッソ工房各務原

〒504-0952 岐阜県各務原市那加西那加町15 イマオビル1階

TEL : 058-380-6680

FAX : 058-380-6681



▶ パッソ工房で検索

パッソ工房

